

# 地方創生と女性活躍

平成30年4月24日  
内閣府男女共同参画局

# 地域女性活躍推進交付金 (平成30年度予算2億円)

## 目的

第4次男女共同参画基本計画期間中において、地域における女性の活躍を迅速かつ重点的に推進するため、地方公共団体が女性活躍推進法に基づく推進計画を策定し、女性の活躍推進に関する施策を確実に実施することを支援する。

## 内容

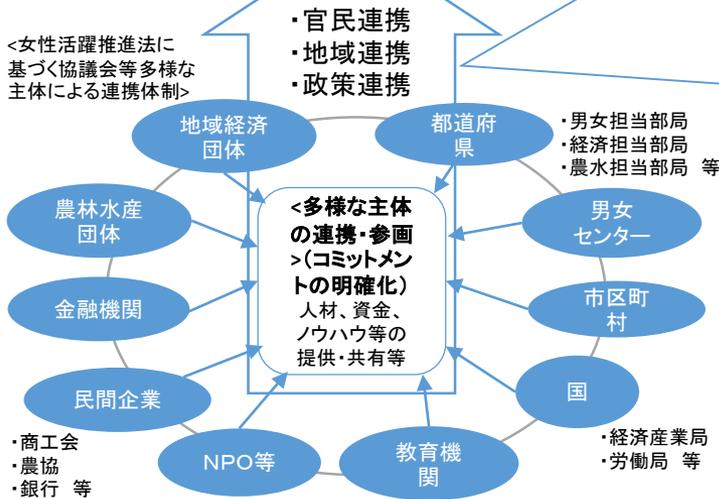
多様な主体による連携体制の構築の下、働き方改革につながる、女性活躍推進法に基づく協議会等を活用した継続就業を支援する仕組みづくりや、ワンストップ支援体制の整備など、住民に身近な地方公共団体が行う、地域の実情に応じた取組を支援する。

## 事業スキーム

### <地域における女性活躍の推進・課題解決>

- 「地域性」を踏まえた KPI・定量的成果目標設定・「見える化」(M字カーブの解消、中小企業における女性の継続就業、女性の登用拡大、管理職の意識改革、働き方改革等)

<女性活躍推進法に基づく協議会等多様な主体による連携体制>



### ○地域の実情に応じた女性の職業生活における活躍推進

- 企業の女性活躍推進の取組の促進
- 女性のロールモデルの提供やネットワーク構築
- 男性リーダー、管理職のロールモデルの情報発信等

【交付対象】  
地方公共団体

【補助率】  
2分の1

【交付上限】  
都道府県 1,000万円  
政令指定都市 500万円  
市区町村 250万円

### ○女性活躍推進のためのワンストップ支援体制の整備

- 女性のライフステージに応じた様々な相談にワンストップできめ細かに対応する相談窓口を整備(就労、起業、子育て支援、教育、福祉等)

### ○協議会等を活用した継続就業を支援する仕組みづくり

- 地域のニーズを踏まえ、中小企業等における育児休業の取得促進(育休代替要員の確保含む)等により、女性が継続就業しやすい環境づくり等を地域ぐるみで検討、整備

女性活躍推進法に基づく推進計画に位置付けられた事業(策定予定の推進計画に位置付けられる予定の事業を含む)が対象

内閣府

情報提供

他の地域の  
 ・地方公共団体  
 ・地域経済団体等

真に実効性のある先導的な取組を支援するため、①地域性、②見える化、③官民連携・地域連携、④政策連携を要件として、事業に係るKPI・数値目標の設定、効果検証の実施、事業採択に当たっての有識者による審査等を含めたPDCAサイクルを確立

※地域における女性の職業生活の活躍に関連して、必要となる地域における女性活躍に関連する事業(防災、福祉等)は、上記の取組と併せて実施するもので、先進性、先駆性のあるものに限り対象とする。

## 平成28年度補正予算地域女性活躍推進交付金を活用した取組概要

地域経済の活性化を図るため、都道府県及び市町村が、地域の実情に応じて行う女性の活躍推進に資する取組を支援（内閣府より交付金を交付）することにより、地域における関係団体の連携を促進し、地域における女性の活躍を迅速かつ重点的に推進することを目的として、28年度補正予算により実施しました。

取組概要を掲載しますので、地域での女性活躍推進に向けた取組の参考としてください。

都道府県名	実施団体	取組概要（事業名をクリックすると、取組概要が表示されます）	事業の詳細についての問い合わせ先	
			担当部署	電話番号
秋田県	秋田県	<a href="#">【あきた女性の活躍推進事業】 [PDF形式：294KB]</a>  (1)あきた女性の活躍推進会議、連絡会議 (2)秋田県女性の活躍推進企業表彰 (3)働く女性の交流会	生活環境部 男女共同参画課	018-860-1555
山形県	山形県	<a href="#">【女性活躍推進事業】 [PDF形式：269KB]</a>  (1)やまがた女性活躍応援連携協議会啓発チラシの作成 (2)企業子宝率の優良事例紹介リーフレットの作成	子育て推進部 若者活躍・男女共同参画課	023-630-2727
栃木県	小山市	<a href="#">【小山市地域女性活躍推進事業】 [PDF形式：330KB]</a>  (1)講演会 (2)男業種交流会	男女共同参画課	0285-22-8078

# 女性が輝く香川づくり事業【香川県】(平成29当初交付金2,109千円)

## 地域の実情と課題

- 少子化と生産年齢人口の減少
- 中小企業での労働者不足
- 女性の継続就業を図るための職場環境づくりが必要
- 仕事と子育ての両立が困難であるという理由で、出産を機に退職する女性が少なからずいるという現状
- 企業の女性の継続就業に係る実態把握が必要
- 企業の管理職等や男性の意識改革

## 事業の特徴

かがわ働く女性活躍推進計画の基本方針である①経営者、男性、女性の意識改革②働きやすい職場環境づくり③働きがいのある職場づくりの三つの観点に基づく、**理工系女性人材の裾野の拡大を図る事業**や男性の家事育児等への参画を促進する事業、男性管理職等に対しての意識改革や、働くことを希望する女性の意欲や能力の向上を図る事業を実施した。

リケジョ

## 事業の効果

「未来をつくるリケジョフェスタinかがわ」及び「家事場のパパちから事業」の参加者満足度は9割を超え、女子中高生の理工系分野への意識向上、男性の家事等への参画のきっかけとなった。

「女性のための出張労働相談会」には、イベントへの参加475人、相談ブースの利用も48人と多くの方に参加していただき、相談者の満足度は93%と目標を大きく上回る結果となり、働くことを希望する女性の意欲向上と、地域社会の意識改革のきっかけとなった。また、「働く女性活躍応援セミナー」への参加者は98人と目標人数には届かなかったが、受講者の満足度は96%であり、講義内容については満足度の高いものとなった。

## 目的・目標

- 未来をつくるリケジョフェスタinかがわ開催事業  
【目的】科学技術・学術分野における男女共同参画の推進 【目標】参加者満足度 80%
- 家事場のパパちから事業  
【目的】男性に対する家事育児等の参画促進  
【目標】講演会男性参加者数(累計) 1,000人
- 女性のための出張労働相談会  
【目的】中小企業に対する女性活躍推進及び男性管理職の意識改革  
【目標】相談者満足度 75%
- 働く女性活躍応援セミナー  
【目的】就業を希望する女性の意欲や能力の向上 【目標】参加者数 140名

## 連携団体

- 四国生産性本部
- 香川県各種女性団体協議会
- 国立大学法人香川大学
- 女性活躍応援宣言企業
- 香川労働局
- 商工会、県内NPO法人、経済団体、労働団体など

## 今後の課題

今年度実施したアンケート結果を今後の事業に反映させ、改善を図るとともに、国、市町及び、他事業との連携を強化し、効率的な運営や、効果的な周知、広報の方法を検討する。

### 平成27年度補正予算地域女性活躍推進交付金を活用した取組概要

地域経済の活性化を図るため、都道府県及び市町村が、地域の実情に応じて行う女性の活躍推進に資する取組を支援（内閣府より交付金を交付）することにより、地域における関係団体の連携を促進し、地域における女性の活躍を迅速かつ重点的に推進することを目的として、27年度補正予算により実施しました。

取組概要を掲載しますので、地域での女性活躍推進に向けた取組の参考としてください。

都道府県名	実施団体	取組概要（事業名をクリックすると、取組概要が表示されます）	事業の詳細についての問い合わせ先	
			担当部署	電話番号
	山縣市	<a href="#">【山縣市女性のワークライフスタイル応援事業】</a> [PDF形式：296KB] <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)女性就職支援事業（主婦インターンシップ）</li> <li>(2)輝く女性ロールモデル紹介冊子の作成、宣伝</li> <li>(3)女性活躍に関する市民意識調査</li> </ul>	企画財政課	0581-22-6825

# 山縣市女性のワークライフスタイル応援事業【岐阜県山口市】(平成27補正交付金4,000千円)

新たな雇用を  
生み出す工夫

## 地域の実情と課題

- 山口市の人口は毎年減少傾向にあり(平成22年)、特に就業、結婚等による若い世代の転出が大きな課題となっている。
- また、山口市の産業基盤の約3割を占める製造業の製品出荷額及び従業員数はここ数年増加傾向にあり、地元企業においては人口減少に伴う人材確保(労働力維持)が喫緊の課題となっている。
- そこで、平成27年度より、市内の子育て中の女性と、地元企業との就労マッチングを図るため、インターンシップ事業を実施している。事業実施の中で、地元で就業できる企業の認知度不足や、女性の市外就職率が高いことがわかり、地元企業のPRや子育て期女性の再就職を後押しするため、インターンシップの拡大や、地元でいきいきと働ける形があることを提示していく必要がある。

## 目的・目標

- 本事業は山口市内での就労マッチングを目的に、近隣市町村在住者も含めたインターンシップ事業の実施に加え、「地元で活躍する女性の情報発信」を図ることにより、**市内企業への就職促進を図る。**
- また、山口市においては待機児童はゼロであり、NPOと連携した様々な保育サポートサービスも県内でもトップクラスであることから、就労促進の受け皿となる保育サービスも合わせてPRすることにより、『仕事も子育ても両立できる山口市！』を目指す。

項目	目標値	成果
主婦インターンシップ	体験者7人以上 地元就職マッチング率20%以上	体験者8人 地元就職マッチング率62.5%

## 事業の特徴

- 平成27年度に実施したインターンシップの結果では、製造業を中心とする地元企業は深刻な人手不足から、男女関係なく人手を必要としていることがわかった。また、子育て期の女性も再就職の意思を持っていながら地元の製造業等は選択肢に入っていなかったり、家族の反対で就職を躊躇する事例がみられた。
- これらのことから、企業に向けては女性の雇用体験の機会をより一層確保し、女性に向けては、より参加しやすいインターンシップの実施と、さまざまな職業に関するモデルケースの紹介、また女性が働くことへの理解を促進する啓発を目指す。
- 【主婦インターンシップ】・企業の女性雇用促進 ・女性の再就職のきっかけづくり
- 【ロールモデル紹介冊子の作成、座談会】・女性に向けたさまざまな働くモデルの紹介  
・女性の就労についての啓発
- 【女性活躍に関する市民意識調査】・平成29年3月策定の女性活躍推進計画の実施に向けた基礎データと「生の声」の収集

## 連携団体

- 【行政】 山口市(広報、子育て支援、学校教育、商工担当課)
- 【商工関係】 山口市商工会
- 【子育て】 保育園、幼稚園、小中学校、子育て支援施設、子育てNPO法人

## 事業の効果

- インターンシップは受け入れ企業6社、体験人数8人が参加し、そのうち4社5人が就職につながるなど、マッチングについて高い需要を示す結果となった。体験後に実施したヒアリング、アンケートでも概ね好評であった。ロールモデル紹介冊子の作成配布とともに、近接する都市部へ労働者が流れる本市において、「地元の製造や福祉等の企業で働く」という新しい選択肢を示すことができた。
- 女性活躍に関する市民意識調査では、市内の18歳～59歳までの女性1000人を対象として実施したところ、320人の回答があった。中でも自由回答が72件にのぼり、さまざまなライフステージにある女性の「生の声」を聞くことができた。

項目	目標値	成果
主婦インターンシップ	体験者7人以上 地元就職マッチング率20%以上	体験者8人 地元就職マッチング率62.5%

## 今後の課題

- インターンシップ事業では、製造業を中心に企業側から大きな需要があったが、就職意思のある女性の多くはすでに就職しており、体験者の確保に苦労した。
  - 家庭の反対でインターンシップを断念した女性も複数おり、ニーズ調査でも多く挙げられた「性別役割分担意識」の解消に向けた多様な働き方の啓発を行う必要がある。
  - 受け入れを行った企業の中でも正職員として雇用することも想定した事業所は一部にとどまっており、女性の正規雇用の利点や先進事例の紹介等を行う必要がある。
  - 女性活躍に関する市民意識調査による基礎データやそれを活用した有識者による分析、そして自由回答など多くの情報が得られた。
- 平成29年度から第3次山口市男女共同参画プラン及び女性活躍推進計画の計画期間が始まるため、この調査で得られたデータを施策に活かせるよう体制を整えなければならない。

## 平成26年度補正予算地域女性活躍推進交付金を活用した取組概要

地域経済の活性化を図るため、都道府県及び市町村が、地域の実情に応じて行う女性の活躍推進に資する取組を支援することにより、地域における関係団体の連携を促進し、地域における女性の活躍を迅速かつ重点的に推進することを目的として、26年度補正予算により地域女性活躍推進交付金を交付しました。

交付金を活用した取組概要を掲載しますので、地域での女性活躍推進に向けた取組の参考としてください。

都道府県名	実施団体	取組概要（事業名をクリックすると、取組概要が表示されます）	事業の詳細についての問い合わせ先		（参考）関連URL
			担当部署	電話番号	
奈良県	奈良県	<a href="#">【奈良県女性の起業ステップアップ支援事業】</a> [PDF形式：422KB]  (1)女性起業家販路開拓支援研修会、商談会 (2)女性経営者等の活躍推進セミナー (3)イクボス・シンポジウム	健康福祉部こども・女性局 女性活躍推進課	0742-27-8679	

# 奈良県女性の起業ステップアップ支援事業【奈良県】(平成26補正交付金2,778千円)

## 地域の実情と課題

地域の活性化のため起業を推進

女性が、個性と能力を生かして起業を行い、社会で活躍すること及びその活躍がより地域の活性化につながるよう、奈良県では女性の起業を推進している。

女性の起業の特徴として、従業員数や売上げ面で経営規模が小さく、事業の拡大が困難であることが課題であるとともに、女性の活躍のためにワーク・ライフ・バランスを推進する必要がある。

## 事業の特徴

- ・バイヤーとの商談機会の設定による女性起業家の販路拡大の支援
- ・女性が活躍している業種別に、セミナーを開催し、経営スキルの向上と業界内のネットワークづくりの促進
- ・イクボスによるシンポジウムを開催し、女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの実現の促進

## 事業の効果

業界内のネットワークの形成やセミナーでの知識を活かし、業務改善、新たな事業展開が見込める  
女性起業家・経営者をロールモデルとして支援することで、新たな活躍の機会が広がる

## 目的・目標

- ・経営拡大等のステップアップを目指す女性起業家・経営者への支援
- ・女性起業家・経営者のロールモデルの育成
- ・ワーク・ライフ・バランス推進の重要性の啓発

## 連携団体

奈良県創業支援ネットワーク  
(県内金融機関、奈良県商工会連合会、県内商工会議所、奈良県地域産業振興センター等を含む23機関)

## 今後の課題

女性起業家・経営者の活躍促進に向け、起業の実現、事業の安定・拡大を図るための専門的・経営スキルの向上、女性相互のネットワークづくりの促進の取組が必要

ヒアリング項目： 地方創生と女性活躍

担当府省：内閣府男女共同参画局

第4次男女共同参画基本計画における記載箇所		P22 第2分野 政策・方針決定過程への女性の参画拡大 4 経済分野 P40 第4分野 地域・農山漁村、環境分野における男女共同参画の推進 1 地域活動における男女共同参画の推進 2 地方創生における女性の活躍推進
女性活躍加速のための重点方針2017との関連	通し番号	80、81、82
	記載箇所	P13 I あらゆる分野における女性の活躍 3. あらゆる分野における女性の参画拡大・人材育成 (7) 女性の起業に対する支援の強化 (8) 地域における女性活躍の取組の促進
女性活躍加速のための重点方針2016との関連	通し番号	49、60、78
	記載箇所	P7、9、10 I あらゆる分野における女性の活躍 2. あらゆる分野における女性の参画拡大・人材育成 (5) 将来指導的地位に就く女性の人材育成策の充実、⑤ (7) 女性の新しいキャリア・ステージの形である起業に対する支援の強化、③ (10) 職種・分野ごとの取組推進、⑥
女性活躍加速のための重点方針2015との関連	通し番号	65、66
	記載箇所	P14 3. 女性活躍のための環境整備 (4) 地域社会における女性の活躍推進 ③、④